

二二六

受信一七三五
譯始一八一五

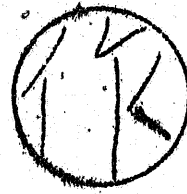
譯了二八三七

電一二五四五

作概

緊急

ヤツプ航空基地



第五基地航空部隊戦闘概報着信艦所



三〇根

機密第二六一七〇五番電

二十六日戦闘概報

一一一五一一一五三グラマンTBF一 數機(五一六機)東方ヨリ
來襲雲上ヨリマツプ島銃爆撃後東方ニ去ル、其ノ他爆音聴取一回終日
雨天雲高一〇〇〇 雲量一〇。

通一四五九九 呂二B(一五七一〇K)三通 黒田(雨) 谷(

20. 2. 27



二二七 受信一三三〇 譯了二三四六 電一二八七三 作 概

緊 急

● バラオ第一空基地

● 五基地航空部隊 戰闘概報着信艦所



三



根



機密第三六六七〇番電

20. 2. 28

戰闘概報二月二十六日

一、F四U一延四三機來襲海岸線附近銃撃數回投彈二回

二、視界内飛翔小型機二八機大型機八機

三、戰果被害ナシ。

通一四九六七 呂二Bラ十四八一五七一〇KC(三通 西村(五島)

人

二二六
受信 二二四五 譯丁 二二五五 電二二六六一 作概 ○

至急



佐世保鎮守府警備区内船團船舶
横領・各地在勤武官
機密第二六一八三一番電

發 大警

敵機動部隊ハ尙母島附近ニ在ルモノノ如キモ其ノ後本土ニ對スル空襲ナシ

一應南下船團ノ警戒ヲ解ク。

通一四七〇五 佐B (六四九〇KC) カニガヤ 西郷(小野田)

1754

20. 2. 27

二二六

受信開始二〇四九

譯了二二〇〇

電一二六三一

作機〇

緊急

佐

鎮



佐鎮部隊

大海參一部・海上護衛總口・聯合艦隊口
第五航空艦隊口・鎮海警・吳鎮

機密第二六一八四八番電 二分ノ一、二

佐鎮信電令作 第三九號

一、本日本土方面敵艦上機ノ來襲ヲ見ザルモ一九五〇潮ノ岬ノ一五一度

二五〇哩ニ特設空母一隻其ノ他數隻ヨリナル敵部隊ヲ發見セリ

九州四國附近敵潛出現狀況ニモ鑑ミ敵機動部隊九州方面 來襲ニ對シ

嚴重ナル警戒ヲ要ス

三、佐世保方面部隊二十七日〇六〇〇ヨリ第二警戒配備トナセ。

通一四六五五。一四六七〇 天二日ケ六（六七KG）佐二放 渡邊（福田）

20. 2. 27

人

三二九

受信一三五九
議始一四三〇

譯丁一四五〇 電一二八九二

航作概本〇

至急

四六警備隊

三〇根戰團概報着信艦所

作

機密第二六二〇〇〇番電

20 2.28

四六警戰團概報第九五號

一一二〇 P B F、P B V 七機來襲「タガレン」水道附近銃爆撃 戦

果、被害ナシ 發射彈數ナシ。

通一四九九四

呂一Bラ一四(一五七一)〇三遠 東野(吉井)

二二六 受信開始 〇二四七 了 〇二四〇 電 一 二 六 七 八 作 概



無線艦所用共通符號

機密第二六二一〇一番電

20. 2. 27

發 母島警備隊司令

戰團概報 第三九八號 二月二十六日

一、一六一七。三〇〇度方向グラマン (TB) 二機南下「六一八」從兄弟ヶ岩方面ヨリ本島ニ侵入二七〇度方向ニ擊退ス
二、戰果被害ナシ

三、發射彈數 (一門平均發彈數) 十二 纏高角砲通常彈二 (一一六) 二五 耗機銃七〇 (一七六六)。

1757

連一四七一七 呂一Bヶ岬 (五一〇〇K) (父連) 目録 (福田)

休

二

二二六
二七

受信二三四〇
譯始〇〇〇〇

譯了〇三五〇 電一二七一三

作

編

機密第二六二一〇一番電

父根	戰國	機	信	監	所	標	坂
A	B	C	D	E	F	G	H

發 母島警備隊司令

戰國海報 (二月二十六日)

一六〇七・三〇〇度方向グラマシ (T B F) 二機南下 一六一八一 VI

四機三子島方面ヨリ本島ニ侵入二七〇度方向ニテ撃退

三 戦果被害ナシ

三 發射弾數 (一門平均發射數) 十二機高角砲通常弾二 (一一六) 二五在

機銃七〇 (一七六六)。

通一四七四二 呂一Bケ四 (B) 横須賀

東 (金 森)

20. 2. 27

人

二二二八 受信一四二八 譯始一六〇五 譯了二七二〇 電一三四四四 作概

小崗山司令部



五基地航空部隊戰闘概報着信鑑所

機密第二六二二二五番電

五FGB戰闘概報第八號(二月二十五日)

一、在臺灣部隊

(1) 銀河一機F四二七索〇八五〇發進一一三〇先端敵ヲ見ズ途中天候曇

視界一三三料先端晴視界四〇料

(2) 零水一機F四三六索〇三三〇發進〇六〇〇先端敵ヲ探知セズ天候曇

(3) 銀河一機台中上空ニ於テ薄暮訓練中一八二〇P1四七 四機ノ攻撃

ヲ受ケ自爆

二、在非島部隊及「ラブマン」部隊各指揮官所報

通一五五七一 呂一Bラ一八(一一三四七五KG)五FGB放半澤(小幡)

人

二二八 受信〇一三二〇 詳了〇七一五 電一三二一〇 作機
至急 詳始〇五二〇

● 新竹航空基地



● A 8 一部隊

● 九〇一航空隊 (淡水航空基地) 一設衛艦隊

機密第二六二三三八番電 二分ノ二

第一次第三次以降御藏發見地點一ベン一二埋ノ海域ヲ滋探搜索

セル千敵情ヲ待ズ

三舟山島派遣隊進攻四機ハ新竹ノ進出途中敵情ヲ待タ

三明日暗戒深定既報

四偵動機數電探機四滋探機四無裝備機四

一電信課註 本電二分ノ一未着

通一五三三二 天二Bケ六(四九一五)C一佐二放 羽金(淺岡)

20. 2. 28

今

緊急



受信一八二四〇〇

譯了一九〇〇 電一三一〇八

作 概

● A B 一部 隊

● 新 竹 航 空 基 地

機密第二六二三五番電 二分ノ二

一、新竹基地派遣隊ハ Q R V W 哨區ノ哨戒索敵

二、舟山島基地派遣隊艦攻四機ハ準備出來次第新竹發 W N Q K G 哨區ノ

哨戒ヲ實施シツツ舟山島基地ニ歸投

〔電信課註 本電二分ノ一未着〕

通一五一〇五 天二Bケ六 (九八三〇KC) 佐 野村 (松山)

20. 2. 28

人

二二七

受信〇〇三〇〇六 譯了〇四〇〇 電一二七六四

航作機本〇

作

作戰緊急

一機動基地航空部隊作戰命令着信機所・宇佐空・串本空
築城航空基地

鹿屋航空基地

機密第二七〇一一二番電

一KFB 信電令作第六七號

二攻撃隊偵察隊ノ待機ヲ解ク

三〇五三〇以後第二警戒配備トナセ

三七六二部隊ハ當部隊信電令作第六五號ニ依リBQ區畫間哨戒ヲ實施

スベシ

四一一部隊ハ〇八〇〇發進Q一八Q二一ハ進出距離四〇〇測測定左四

〇測シテ哨戒スベシ

通一四七九三 呂一B々四ハ五八〇ニ五七〇鹿屋航空基地

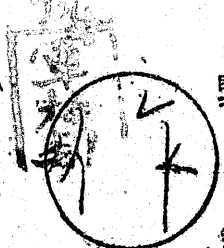
中村(林部)

1762

20. 2. 27

二二七 受信 一〇三〇五 譯了 一一三五 電 一一二八二六三

緊急



父根戰團概報着信艦所

機密第二七〇八一七番電 二分ノ二二

20. 2. 28

作 概

父島方面特別根據地隊戰團概報（二月二十六日綜合）

一〇五〇二大型一機ニ引續キ約一時間ニ亘リテ昨日一六時

一延十數機來襲飛行場ニ見灣沿岸及灣内機帆船銃爆撃爾後殆下

終日艦上機數機宛主トシテ東方海上ヲ旋回セルモ侵入セズ此ノ間

一一二八ヨリ一三四〇迄驅逐艦一隻北東方海面ヲ游弋ノ後南方ニ

去ル一九〇五ヨリ二一七日〇三五一一至九間七次ニ亘リ各々大型

單機飛襲中部山中及外周海上ニ小型爆彈數發投擲

一八九九〇 呂一五ノ一〇二〇〇〇〇〇〇 父 艦

田村 小森（五島）

二 戦果 1 日 中 一 隊 一 機

三 被害 陸軍機 帆船 一隻 沈没 魚雷艇 用燃料ドラム 罐 五 本 焼矢 魚雷 一 枚
損

二二七 受信一二四三〇 譯了一三二五 電一二九一六 作 概

作戰緊急



● キノン、二〇六各航空基地。一護衛艦隊P。九〇一空△
● カットライ水上機基地。九三六空△
● カムラン航空基地

● 海護總口。一一特根△

機密第二七〇八五〇番電

20. 2. 28

戰團概報第四〇號（二十六日）

一、電探哨戒二〇〇〇ヨリ二三〇〇迄二機ヒ九六船團二三〇〇「ダヴェ

一」岬ノ九〇度四哩

二、「夕グネ」衛所ヨリ敵潛音聽知ノ報ニ依リ二三〇〇一機カムラン

灣口制壓攻撃（六番二）効果不明

三、〇〇三〇（ダヴェ一）岬ノ一九七度三軒船團被雷油槽船一炎上沈没

（他ノ狀況不明）直ニ一變情況偵察直衛爾後〇六〇〇迄直衛船團（
油槽船一護衛艦）（ダヴェ一）岬ノ一九度四五哩北上中。

通一四九八〇 於十四（一七五九〇KC）十通 仙波（松山）

人



二二八 受信開始 〇三〇六 譯了 〇三五五 電一三一六〇 作概

二二根 戰團概報着信艦所

二二根

機密第二七〇九一二番電

二五B 戰團概報 (二月二十六日) 其ノ二

本日ノ空襲ニ依ル被害左ノ如シ

一、第二飛行場滑走路被彈六發二十七日〇八〇〇修理可能指揮所一棟
倒潰

二、第一飛行場全彈滑走路被彈指揮所一棟倒潰雷電一機大破一機小破
(修理可能)

三、人員被害ナシ。

通一五三三〇 呂一Bケ四 (六一二二五K) (二一通 菅原 (森田))

20. 2. 28

ト

二二七 受信一三一一 譯了二三二五 電一三八九三
譯始一二四五 航作標本〇

五急



● 鹿屋航空基地

● 人事局・大海參一部・聯合艦隊口

● 木更津航空基地

機密第二七〇九二六番電

發 三A 參謀長

二三及一〇二ハ。進出並ニ今次作戰消耗ノ爲弱体化下一〇二ノ如
キハA・B級〇ニシテ器材モ寶庫合計二機ノ現状ニアリ五A 機密第
三五編ノ二ニ依レバ偵察第一一飛行隊ハ搭乗員ニハ不足ナキ事恩考セ
ラレ且テ三ハ陸攻ニ改編ノ趣ニ付此ノ際差支ナクレバ一三搭乗員ハア
一〇二ニ編入ノイトニ取計度。

通一四九三五 呂一Bラ十八一B 木更津航空基地

深澤(林部)

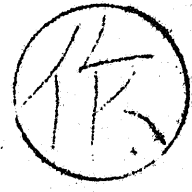
20. 2. 28

人

二二八 受信開始〇六五〇五〇 譯了〇七一五 電一三二一七 作概

揚根

支那方面艦隊



總長 南京警備隊 揚子江部隊 二遣支艦隊
海南警 上海根

機密第二七一〇〇八番電 二分ノ二



陽羅黃捕及湖口水道目下掃海中ナルモ處分機雷ナシ 湖口水道掃海隊
ハ爆雷ニ依ル誘爆處分實施中機雷一箇誘爆セリ

三湖口水道ハ二十三日一應掃海ヲ完了ス。

電信課註 本電二分ノ一未着

通一五三七九 呂一Bラ一八(七四六五)上海

長井(志田)

人

二二七 受信〇七五五 譯了〇九四〇 電一三二五〇 作撤

譯始〇八四五

揚三一機核



軍令部總長・上根△・南京警備隊
揚子江部隊。二道支艦隊。海軍警

機密第二七一〇〇八番電

通報 上海南京各在勤武官

揚根戰報第一六號

二十五日自二一〇〇至二一三〇漢口上流一五哩附近ニヨ一二四來

變機雷投下揚根配艦舟艇ハ二十六日漢口上流水域ニ於テ米國式振

動型機雷七個ヲ處分セリ尙二個ノ自爆ヲ確認。

一電信課註 本電二分ノ二批配布
通一五一九七 呂一八七四六五 上海 東野(後開)

0. 3. 1

二二七 受信 三〇七五
丁二一三五 電一三〇三八 作概〇



東通・一〇通・二三根電信所

機密第二七一二四一番電

發 第二南遣艦隊參謀長

宛 第十方面艦隊參謀長 大本營海軍參謀部第一部長

通報 治・威各參謀長 第二十一特別根據地隊司令官

「クリスマス島」ハ海軍直接防備ヲ主擔任シアル所陸上防備ニ關シ各

特別根據地隊司令官ハ全面的ニ同方面軍（軍）司令官ノ指揮下ニ入テ

レタルヲ以テ陸軍主擔任ノコトニ改正方御取計ハシ度。

通一五一一二二 呂一Bラ十八（一八三六七五）二一週

田村（一週）

20. 2. 28

1221

二二七 受信一六二〇二 譯始一六二〇二 譯了一九三〇 電一二九八四 航作 本機〇



大海參一部・聯合艦隊口・第五航空艦隊口

機密第二七一二五七番電

第七基地航空部隊令 第一七號

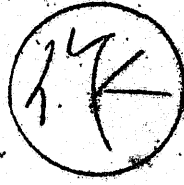
關東空司令ハ三月一日ヨリ三日頃迄戰團第九〇一飛行隊（偵察機三機 瑞雲三機）ヲ鹿屋航空基地ニ派遣第五航空艦隊ノ指揮ヲ受ケ第五航空 艦隊綜合訓練ニ參加セシムベシ。

通一五〇四七 呂一Bケ四（B）木更津 樋口（森 田）

20. 2. 28

二 二七 受信一六四三 譯了 一七〇二 電一 二九六三 航作 機本〇

至 急



● 舟山島航空基地
● 新竹航空基地

機密第二七一三三五番電

發 九三一空司令官

電令作第二七號

一、新竹基地派遣隊第三哨戒配備

一、新竹基地派遣隊指揮官ハ部下機攻団ヲ舟山島航空基地派遣隊ニ増派ス

ベシ

通一五〇七七 於一四(七八三〇K)佐放 山本(吉田)

20. 2. 28

手

二 二七 受信一八四九 譯了二二五〇 電一三一四三 作 概

至 急 警 高



東通・聯合艦隊口
一航空艦隊口。支那方面艦隊口。二遣支艦隊口。南西方面艦隊口
海上護衛隊各口。海南警。佐鎮。沖根。台灣航空隊

機密第二七一三五五番電

二月二十六日敵機來襲狀況

一 一〇〇〇頃 B 二四 一機台灣西海面ニ於テ機帆船ト交戦陸軍機

帆船一沈没一名斃死其ノ他詳細不明

二 一二〇〇頃 P 四七 三機 P 三八 一機台灣南部ニ侵入偵察後脱去

三 一四〇〇頃敵大型機編隊(二八機以上)岡山地區ニ侵入高雄市北

方約三料附近一帶竝ニ半屏山西方警備所ニ雲上ヨリ盲目的ニ襲撃

後脱去

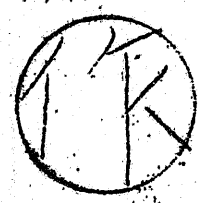
通 一五一三〇 呂一Bラ十八一九一四五KO 高二通放 明比(新井)

20. 2. 28.

(ロ) 戦果ナシ
(ハ) 被害

(一) 民間 人員死 三名 重傷一〇 家屋全焼一 全壊一 半壊添小壊一
(二) 其ノ他 電線道路等ニ多少ノ損害アリ

二二八七 受信開始〇一〇五〇 譯了〇九二〇 電電一三三二四六五 作 概



十三根戦闘概報着信箇所・十三根
十一根

機密第一二七一四二一 番電 二分ノ一・二

報告(道報)先 威 森 策

十 根據地隊戦闘概報第四七號

一 「トング」方面作戦中ノ一二警備隊コタラシヤ防空隊(一三耗)

四(ハ)二月二十四日未明スビツトファイヤー六機ト交戦二機ヲ墜

撃(内一機不確實)

三 「モウビン」方面作戦中ノ十二警備隊コタラシヤ防空隊(一三耗)

機銃二(ハ)二月二十五日同二十六日「ビユウファイター」各一機

交戦何レモ一機墜破

三 我被害ナシ。

通一五二〇六、一五二三六 天日(六二三五) 半津(雨谷)

20. 3. 1

二二八七 受信開始 〇二三〇五〇八 譯了 〇三一五 電 一一三 一六六 二 作概 〇

至 急

共

符



● 艦三〇一四・南作戦部隊 (南號)・香根
● 九〇一空 (厦門派遣隊)

上 根 P・三亞電信所

機密第二七一五三一番電 二分ノ下ニ

高情報

比島ノ天偵兼爆撃機ハ一月中旬ヨリ恒例的ニ夜間臺灣中南部ニ侵入爆撃(三乃至五機)ヲ行ヒアリシトコロ二月二十五日以降海南島香港方面ニ爆撃企圖ヲ以テ夜間侵入ヲ開始セル算アリ二月下旬以降比島所屬哨戒機ノ南支那海北部海域ニ達スル哨戒ノ活潑化ト併ヒ考ヘ警戒ノ要アリ

通一五二七三九

呂一Bラ十八(四五七三五六)高二放

今村、小野(林部)

(一)

20. 2. 28

一、機種 B-12 四任務天候偵察兼爆撃（三乃至五機）

二、二〇〇〇頃ヨリサンホセ基地發〇八〇〇頃歸投〇一〇〇頃ヨリ〇

三、〇〇間ニ爆撃ヲ行フモノ、如ク爆撃後基地宛爆撃報告（平文）

ヲナス

三、基地出發後毎時一回氣象電ヲ送信。

二二七 受信一九五〇 譯了二二〇〇 電一三一〇五 作 概
開始二〇二五

緊急 第五基地航空部隊戰術通信監所 小崗山司令部

機密第二七一七〇六番電

五 F G B 戰術概報第九號 (二月二十六日)

一 在臺灣部隊

(1) 銀河一機 F 四二七索〇九三〇發進一六一五發動機故障ノ爲恆春海

岸ニ不時着沈没搭乗員無事敵ヲ見ズ

(2) 零水一機 F 四三六索〇三三〇發進〇五二七先端電探不良目視偵察

敵ヲ見ズ

二 在菲島及「ラアアン」部隊各指揮官所報。

第一五一六八 〇一B 五十八ノ一一三四七・五〇〇五 F G B

山内 (鈴三)

20. 2. 28

二二七

受信始一九五五

譯了二〇〇〇 電一三〇〇一

航作 本誌

緊急



● 松山航空基地

● 香取航空基地

● 木更津航空基地

機密第二七一七八番電

發 第三航空艦隊參謀

戰團第四〇二飛行隊ハ三月一日附第六〇一航空隊ニ編入サルル豫定
(詳細副長承知) 搭乗員ハ極力鳴尾ニ於テ器材ヲ受取り其ノ他ハ輸
送機便又ハ陸行ニテ香取ニ移動セシメラレ度。

通一五一三四 呂一Bヶ國ハ三九一五IC) 木空 村尾(森 田)

20. 2. 28

作

二二八 受信一七五〇八 譯了一八四五 電一三四七五 作 概

支那方面艦隊口

揚子江根

總長上海根。南京警
揚子江部隊。海南警口。二遣支艦隊口

機密第二七一七四三番電

20. 3. 1

通報 上海在勤武官 南京在勤武官 漢口在勤武官

揚子江方面特別根據地隊戰鬪概報第一七號(二月二十六日)

一、二、一、四、一敵機一機安慶ニ來襲(川岸ニ對シ投彈一個)所在部隊
及 在泊砲艦之ヲ攻撃 擊退セリ

二、夜間不明機一機湖口來襲水道ニ機雷四個投下ノ外二一五一P一五

一、一機高度五〇米ニテ九江江岸來襲(銃擊)所在部隊及在

泊砲艦之ヲ攻撃。擊退セリ。

通一五六一六・呂二B・ロニラ一八(一四九三)C上海 米 (夏 寸)

二二二八
急

受信 〇〇六五〇〇 開始 〇八三〇〇
丁〇九三〇 電 一三三〇〇九八
作 概



一 護 衛 艦 隊 除 戸
大本營海軍部・海軍省・海上護衛總隊・二南道艦隊除戸・一〇通

秘密第二七一八一―一香電 二分ノ二

通報 百一工作部

在サイゴン首席監督官機密第一七二三四―番電

一五〇サイゴン方面司令機密第二二一五二五番電及第百一工作部機密第二

六二〇四〇番 關聯

當隊所屬第四十一號驅潛艇二十二日敵機トノ交戦ニ依リ各種八種高角砲損傷(船体及機關具狀ナシ)第六十一號海防艦ノ兵器中所用ノモノヲ一時同艇ニ轉裝繼使用ノコトニ致度

尙其ノ他兵器類々當方面防備増強用トシテ一時轉用致度至急内意知ラサレ

通 一五三八八二七
呂 一〇六二三五五八(十通)

岡崎 吉村(川口)

一、第五所艦海防艦サイゴン在泊ハ三月七日迄ノ見込 在泊中同艦艦長ハ作
 戦警備ニ關シ本職ノ指揮ヲ受ケル如ク至急發令アリ度
 三、

